

平成 29年7月18日に産業建設委員会を開催し、5月28日に開催した議員と市民との意見交換会において、市民の皆様からいただいた意見のうち、本委員会の所管である次の3件など、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

・ 刑部三須線整備事業について

～御意見～

180号(コープ総社東)から北へ抜ける道路整備をしてほしい。コープ総社東から吉備線まででも早く整備してほしい。

～調査内容～

刑部三須線整備事業の北側の計画について、調査を行った。

～調査結果～

国道180号から北側の市道刑部三須線の道路整備については、総社小学校から足守まで続く県道総社足守線のバイパス道として県施工での事業化を要望しており、早期に整備するよう担当課へ要請した。

・ 市道刑部支線3283号道路改良事業について

～御意見～

西山の道路拡幅は、お墓があるということで進まなかった。まだ地権者も話を聞いていないようだが、今回、事業は円滑にできるのか。

～内容～

市道刑部支線3283号道路改良事業の進捗状況について、調査を行った。

～調査結果～

平成29年度予算で、延長380mの測量設計業務を発注している。平成30年度は用地測量、用地買収、平成31年度は工事を施工し、3年間で完成する予定である。道路線形については、地元と十分協議のうえ、早期に拡幅工事を施工するよう担当課へ要請した。

・ 中原雨水幹線の整備について

～御意見～

間もなく梅雨になる。新住民も増え、状況も理解していない。雨水対策が必要である。特に中原川など高梁川への排水路等を整備されたい。

～内容～

中原雨水幹線の今後の整備について、調査を行った。

～調査結果～

本事業は、平成11年度から21年度まで整備を行い、東総社中原本線から南については、整備が終了している。平成27年度以降ウイングバレイ入り口から東総社中原本線までの整備を予定しているとのことである。災害対策として早期に整備完了するよう担当課へ要請した。

当局からの報告事項

・新総社市一般廃棄物最終処分場の整備に係る交付金の返還について

～内容～

新総社市一般廃棄物最終処分場について、会計検査の指摘により国の交付金の算定対象外となる約3,800万円を返還する見込みになる旨の報告を受けた。

・蛍光管の拠点回収について

～内容～

蛍光管に水銀が使用されているため、一般家庭から出る蛍光管などを適切に処理する必要があることから、資源ごみとして市役所、各出張所、公民館の8か所で回収し、回収後は、専門の処理業者により、再資源化されることについて報告を受けた。